

くまとり観通信

<http://kumatori-kankou.com/>

VOL. 6

(2017年8月号)



編集・発行：くまとりにぎわい観光協会

(くまとりにぎわい観光協会事務局)

TEL : (072) 452-6085

FAX : (072) 452-7103

E-Mail : kumatori-kankou@office.eonet.ne.jp

観光ボランティア養成講座

くまとりにぎわい観光協会では、熊取の魅力のPRを目的として、観光ボランティア養成講座を開催します。

1. 対象者 くまとりにぎわい観光协会会员、または受講後に会員となっていただける方
2. 受講料 無料（講座、視察時の食事代等、体験に伴う諸費用は自己負担）
3. 申込締切日 平成29年8月25日（金）
4. 定員 30名

【プログラム】

講習	日 程	時 間	内 容	講 師	場 所
1	9月 5日（火）	13時30分～14時	開校式	くまとりにぎわい観光协会会长	役場 北館 大会議室
		14時～15時30分	救急救命講習	熊取消防署	熊取消防署
2	9月13日（水）	13時～17時	町内視察「バスでまわる熊取町」	くまとりにぎわい観光协会 教育ガイド部会	町内各所
3	9月23日（土）	9時～18時	町外視察 「大和郡山のみどころや歴史的 遺産を知ろう」	大和郡山市観光協会	大和郡山市
		13時～14時	観光学講座「旅の裏ワザ」	大阪観光大学 教授 中村 忠司 氏	公民館 大会議室
		14時～14時30分	閉校式	くまとりにぎわい観光协会会长	

9月23日の町外視察「大和郡山・・・」は、オープン講座ですので、会員の皆様どなたでも事前申し込み戴ければ参加可能です。

①町内視察「バスでまわる熊取町」は、[熊取町役場]⇒[来迎寺]⇒[まれくす堂]⇒[長池オアシス]⇒[慈照寺]⇒[中家住宅]⇒[煉瓦館]⇒[熊取町役場]のコースをバスで回ります。

ひまわりバスも南海バスも運行していないルートを通りますので、バスの車高から高い目線で見る風景は新鮮に映るはずです。

②町外視察「大和郡山・・・」。大和郡山といえば、金魚とか矢田寺の紫陽花が有名ですが、熊取町と同じで藍染も盛んです。午前中は、江戸時代より藍染め等の商いを行っていた町屋の箱本館「紺屋」（はこもとかん「こんや」）にて藍染め見学をします。午後からは、大和郡山市観光ボランティアガイドの方の説明で、郡山城跡をはじめ、城下町の散策を行います。

③観光学講座「旅の裏ワザ」は、元JTBの中村教授の講座ですので、旅の得々情報満載です。乞うご期待！

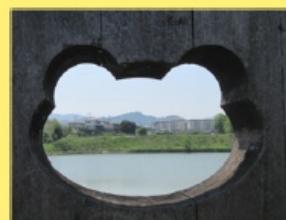
熊取ええとこ撮りカレンダー 写真大募集！



みんな笑顔いっぱい、元気いっぱいの熊取。そんな熊取の四季折々の魅力を多くの方々に知ってほしい。そんな思いで始まった「熊取ええとこ撮りカレンダー」も今回で4作目です。熊取町内で撮影されたもので、思わず笑顔になるような楽しく微笑ましい写真大募集です。人物・風景などのほか、トリック写真・面白写真など、ジャンルは問いません。締切は9月15日（金）応募要領は、チラシ、ホームページをご覧ください。



《トリック写真》 →→→
手の平に、
ひまわりバスが乗っている。



←←←
《面白写真》
蛙から見た
奥山雨山の風景

町内のこれから的主要なイベント

8月13日(日)～15(火)：盆踊り（町内各所）

9月 1日(金)：雨山八朔祭

10月 7日(土)～8(日)：だんじり祭り（町内各所）

11月 3日(金祝)：町制施行日：ジャンプ君、
メジーナちゃん誕生日

11月4日(土)～5日(日)：町民文化祭

11月 5日(日)：長池オアシス ため池ふれあいまつり

11月11日(土)：おおさか「山の日」

11月12日(日)：くまとり太極拳フェスティバル（ひまわりドーム）

12月 3日(日)：熊取ふれあい農業祭

12月 2日(土)～25日(月)：くまとりイルミネーションナイト

（煉瓦館、中家住宅）

くまとりにぎわい観光協会 各部会の紹介

～番外編～

受託事業

くまとりにぎわい観光協会では、土日祝日に、駅下にぎわい館で観光案内業を受託しています。



現在15名のメンバーで、土曜は12時～17時、日曜祝日は9時～13時と13時～17時に、2人ペアで観光案内業務と町役場のサポート業務を行っています。

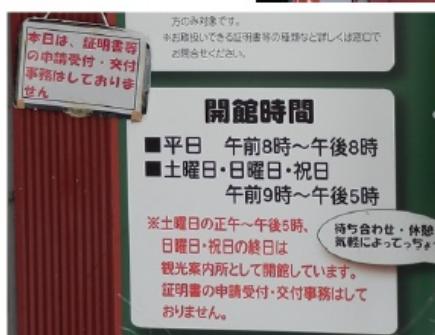
土日曜日の駅下にぎわい館の利用者は、休憩とか、待ち合わせとか、勉強目的とか、いろいろですが、受付カウンターに来られる方は、道案内、図書の貸出・返却、レンタサイクル利用などがあります。

そして、たまには外国人の道案内とか、手話が必要な時がありますが、偶然に来館していた方が通訳をしてくれたり、丁度手話のできるメンバーが当番だったりとか、臨機応変に対応しております。

また、「岸和田の蜻蛉池の行き方は?」とか、「大阪の帝国ホテルにはどのように行くの?」とか、他市に及ぶ質問もあって、却って新鮮な気持ちで接しています。

熊取町の玄関口として、もっともっと観光案内の来客があってもいいと思っていますし、もっともっと熊取の魅力を発信していきたいものです。

これからの取り組みとしては、案内ツール、多言語案内等も、更に充実していきたいですね。



駅下観光案内業務にご興味のある方は、

事務局(熊取町住民部 産業振興課内)迄、お問い合わせください

